対象建築物一覧表

用途・所在地により報告年度が定められており、2025年度は、下表の **Aグループ** が報告対象です。



- 下表にあてはまる建築物であっても、以下のいずれかに該当する場合は 対象外 です。
- ① 該当する用途部分の床面積が 200㎡以下 のもの
- ② 該当する用途部分が 避難階のみ あるもの

グループ		用途	規模・階数	報告の時期
			左の用途に供する部分の面積が、下記の <u>いずれか</u> に該当するもの	
Α	2	劇場・映画館・演芸場 観覧場(屋外にあるものを除く)・ 公会堂・ 集会場(100㎡を超える集会室がある ものに限る)	 地階の部分で100㎡を超えるもの 3階以上の部分で100㎡を超えるもの 客席が200㎡以上のもの 主階^{*1} が1階にないもの(劇場・映画館または演芸場に限る) 	
	3	体育館(学校コ州属するものを除く)・博物館・美術館・図書館・ボーリング場・スキー場・スケート場・水泳場・スポーツの練習場	① 3階以上の部分で100㎡を超えるもの ② 建物全体で2000㎡以上のもの	
	4	学校・ 体育館(学校ご附属するもの)ご限る)	① 地階の部分で100㎡を超え、かつ、建物全体で2000㎡を超えるもの② 3階以上の部分で100㎡を超え、かつ、建物全体で2000㎡を超えるもの	2025年度 (令和7年度) 8/1~11/28
	5	百貨店・マーケット・物品販売業 を営む店舗・展示場	① 地階の部分で100㎡を超えるもの② 3階以上の部分で100㎡を超えるもの③ 建物全体で3000㎡以上のもの④ 2階の部分で500㎡以上のもの	
	6	東灘区・灘区に所在する共同住宅 ※2	① 地階の部分で100㎡を超え、かつ、建物全体で500㎡を超えるもの(ただし、地階に住戸又は住戸からの避難経路がある場合に限る)② 6階以上の部分で100㎡を超え、かつ、建物全体で500㎡を超えるもの	
В	1	病院・診療所(患者の収容施設があるものに限る)・ 児童福祉施設等 ^{※3} ・ 共同住宅及び寄宿舎 (サービス付き高齢者向け住宅・認知症高齢者グループホーム・障害者グループホーム・	① 地階の部分で100㎡を超えるもの ② 3階以上の部分で100㎡を超えるもの ③ 2階の部分で300㎡以上のもの	2026年度 (令和8年度)
	2	ホテル・旅館		8/3~11/30
	3	事務所その他これに類するもの	用途に供する部分の床面積が、建物全体で1000㎡を 超え、かつ、その用途に供する部分の「地上階数+ 地下階数」が5以上であるもの	
	6	北区・須磨区・垂水区・西区に 所在する共同住宅 ^{※2}	Aグループ 6. 共同住宅の要件と同じ	
С	2	公衆浴場	① 地階の部分で100㎡を超えるもの	
	3	キャバレー・カフェー・ナイトク ラブ・バー・ダンスホール・ 遊技場・待合・料理店・飲食店	② 3階以上の部分で100㎡を超えるもの③ 建物全体で3000㎡以上のもの④ 2階の部分で500㎡以上のもの	2027年度 (令和9年度) 8/2~11/30
	6	中央区・兵庫区・長田区に 所在する共同住宅 ^{※2}	Aグループ 6. 共同住宅の要件と同じ	

※1 「主階」とは、客席のある階を言います。

(神戸市建築基準法施行細則 第7条による)

- ※2 サービス付き高齢者向け住宅及び認知症高齢者グループホーム又は障害者グループホームを除きます。
- ※3 「児童福祉施設等」は、以下のもののうち、要援護者の収容施設のあるものを対象とします。 児童福祉施設、助産所、身体障害者社会参加支援施設(補装具製作施設及び視聴覚障害者情報提供施設を除く)、保護施設(医療保護施設を除く)、婦人保護施設、老人福祉施設、有料老人ホーム、母子保健施設、障害者支援施設、地域活動支援センター、福祉ホーム又は障害福祉サービス事業(生活介護、自立訓練、就労移行支援又は就労継続支援を行う事業に限る)